

おでかけ三番瀬

お申込みの手引き



〒273-0016 千葉県船橋市潮見町 40

TEL : 047-435-7711

FAX : 047-435-7712

ふなばし三番瀬環境学習館

はじめに

東京湾最奥部に残る貴重な干潟、三番瀬。「ふなばし三番瀬環境学習館」では、三番瀬干潟の環境やそこにくらす生きものについて、館内の展示やワークショップなどを通じ、来館した方に「体験する」「知る」「考える」機会を提供し、深い「学び」につなげる活動を行っています。

このたび環境学習館では、三番瀬の生きものを通じた学びを、一層多くの方々に提供するため、「おでかけ三番瀬」のプログラムを開始いたします。干潟や海に足を運ぶことが難しい方々のところへこちらから出かけ、ひとりひとりのペースに合わせた生きものとの出会いを提供します。

プログラム例

●さわってみよう カニ ヤドカリ

三番瀬にくらすカニやヤドカリにさわることができます。手のひらの上で動く小さな命を実感しましょう。バットや小さな水槽をご用意し、手足が不自由な方でも間近でじっくり観察することができます。



【注意】

- ・長さ 110cm、奥行き 75cm、深さ 30cm の水槽を設置する床面積（2 m × 1 m）が必要です。
- ・一度に観察できるのは、水槽 1 つにつき小学生で 10 人、大人 5 人程度です（最大 2 つ用意できます）。

●観察しよう 海のさかな



マハゼやボラなど、三番瀬にくらす生きものを水槽で間近に観察することができます。身近な魚を観察して、泳ぎ方や暮らし方の違いを学べます。

【注意】

- ・展示する魚類は季節などによって異なります。
- ・一度に観察できるのは、水槽ひとつにつき小学生で 10 人、大人では 5 人程度です。

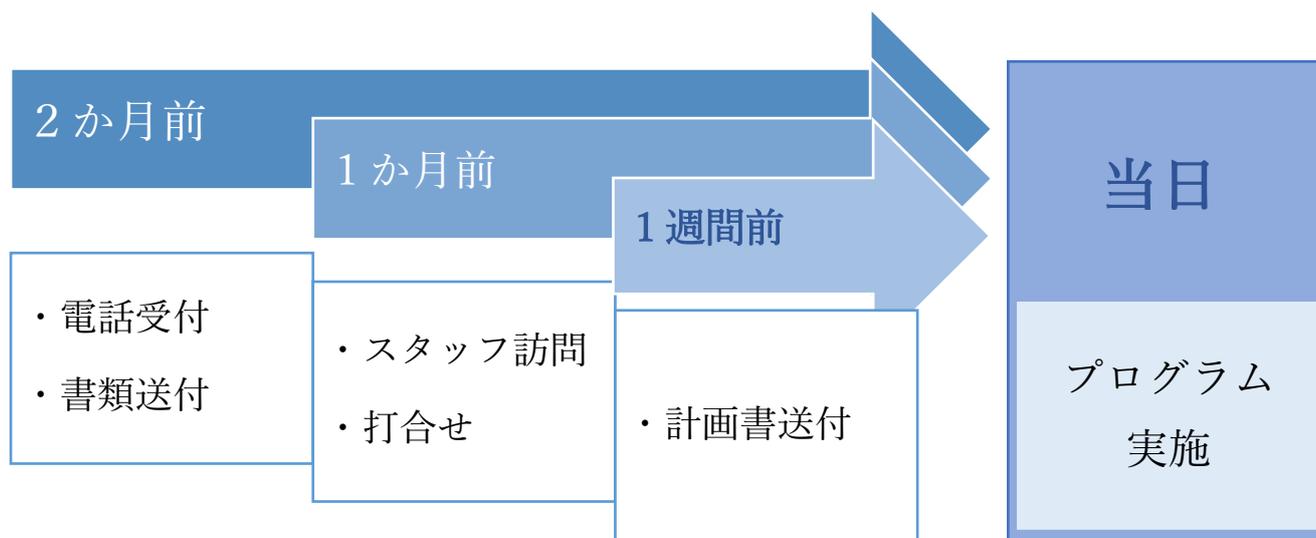
●貝殻にさわってみよう

三番瀬で拾った貝殻やフジツボの殻、カニ類の脱皮殻などを触察します。貝殻の種類によって厚さや表面の手触りの違うこと、貝やカニのからだのつくりなどを実物をさわって確かめることができます。視覚障害の方を対象にしたプログラムです。

そのほか、ご要望や実態に応じて様々なプログラムをご用意いたします。

申込みから実施までの流れ

1. 実施希望月の2か月前までにお電話いただき、手続き書類の様式をお送りください。
2. 希望月の1か月前までに当館スタッフが訪問し、どのようなプログラムとするか打ち合わせます。
3. 実施が決定したのち、希望日の1週間前まで計画書をお送りいたします。
4. 実施当日。車1台または2台で伺います。



留意事項

- ・ブルーシートを敷くなどできる限りの対策は行いますが、床などが海水で濡れる可能性があります。
- ・必要な機材は持ち込みいたしますが、机や椅子などをご用意いただく場合があります。
- ・海水を排水できる流し、上水道、電源などは、施設のものをお借りいたします。
- ・生きものの管理上、水温を維持できない場合では実施できません。
- ・実施場所は、三番瀬環境学習館から車で2時間以内に行くことができる場所に限りします。
- ・本事業の対象は、原則として教育施設、社会福祉施設、病院などに限りします。

実施申込み書

申込み日	令和 年 月 日 ()		
実施施設もしくはイベント名	例) ふなばし三番瀬環境学習館		
イベント主催団体	例) 公益財団法人 科学技術広報財団		
責任者名		所属・役職	
担当者名		所属・役職	
ご住所 ご連絡先	TEL FAX		
実施希望日	令和 年 月 日 ()		
実施希望時間	～		
実施施設の住所	〒 —		
希望するプログラム			
依頼の目的			
備考			